

平成25年度 リニアドライブ技術委員会 活動報告

委員長 北野淳一

1. 技術会合(シンポジウム, 見学会, 産業応用フォーラム, 講習会) ※年度内(4月～翌年3月)分をすべて記載.

開催日	会合種類	会合名	場所	実施状況
予定	シンポジウム:2回, 見学会:2回, 産業応用フォーラム:2回, 講習会:0回			
8/30	D部門大会シンポジウム	環境調和型磁気支持応用技術の現状	山口大学	6件
8/2	見学会(TER合同)	ゼロエミッションステーション	平泉駅	15名
12/6	見学会(MD合同)	中部電力川越火力発電所	三重県	__名
-/-	産業応用フォーラム	---	---	__名
H26.3	全国大会シンポジウム	リニアドライブ技術および応用事例紹介(すべて企業発表)	愛媛大学	11件

2. 研究会予定と実施(実績/予定) ※1月～12月, および翌年1月～3月をすべて記載.

開催年月日	2/21,22	3/11	6/20,21	8/1,2	8/8,9	10/7,8	12/7
テーマ (共催機関)	「リニアモーター一般およびその周辺技術の応用」	「多自由度・新世代アクチュエータ, リニアドライブ一般とその要素技術」	「磁気センサ, リニアドライブ, および磁気応用一般」(MAG共催)	「電気鉄道, リニアドライブ一般」(TER共催)	「小形モーター一般・永久磁石モーター一般/リニアドライブ一般/家電・民生一般」(RM・HCA共催)	「多自由度・新原理アクチュエータ, 医用アクチュエーション, 医療応用, LD一般とその周辺技術」	「モータードライブ一般, 磁気支持・リニアモーター一般」(MD共催)
場所	東京(電気学会)	東京(東京大)	長野(信州大)	一関	大阪	札幌(北大)	津(三重大)
日数	2	1	2	2	2	2	1
論文数(実績/予定)	21/20	10/10	20/20	9/12	22/20	21/20	23/20
論文累計(実績/予定)	21/20	31/30	51/50	60/62	82/82	103/102	126/122
参加者数	45	30	142	28	61	55	

3. 特記事項

- ・国際会議第9回LDIA2013 共催 7/7-10 杭州 中国 148件, 180名 2015/7/26-29 Aachen, 2017日本
- ・10/7,8研究会 共催: 日本生体医工学会北海道支部, 日本生体医工学会専門別研究会 医用アクチュエーション研究会
東海大学岡本英治先生特別講演 「再生医療時代の人工心臓—人工心臓における生体利用—」
北大 野口・竹本研究室見学会 16名。
- ・第56回自動制御連合講演会 11/16-17 新潟大学 主催: 日本機械学会(幹事学会), 電気学会ほか7学会合同
OS06「磁気浮上技術・磁気軸受・磁気浮上モーター」オーガナイザ 水野 毅(埼玉大学), 大橋俊介(関西大学), 栗田伸幸(群馬大学)
企画母体 日本機械学会 磁気軸受のダイナミクスと制御研究会, 電気学会 環境調和型磁気支持応用技術の体系化調査専門委員会
- ・電気学会創立125周年特集号 10月号 特集: この25年を振り返って リニアモーター・磁気浮上の25年 海老原, 小豆澤
- ・—— // —— 平成26年2月号 大特集: モビリティと電気 リニアモーターカーの25年後 北野

以上